

新たな取組の方向性（案）

令和 7 年 3 月 27 日

新たな取組の方向性(案)

水害対策・地震対策

- 形成ビジョンの進捗状況や社会情勢の変化、能登半島地震で明らかになった課題等を踏まえて、水害・地震対策における新たな論点及び、検討の方向性を整理

○水害対策

論点	検討の方向性
<ul style="list-style-type: none">■ 気候変動に伴い水害が激甚化しても安全を確保できるようにすべき■ 流域全体で水害対策を推進すべき	<ul style="list-style-type: none">□ 気候変動の影響を踏まえた治水計画の見直し□ 流域治水の取組を展開・推進□ 命を守る高台まちづくりの取組強化□ 排水対策の強化

○地震対策

論点	検討の方向性
<ul style="list-style-type: none">■ マンションが多い東京の特性や能登半島地震での被災状況を踏まえ、建築物の耐震化や市街地の不燃化、緊急輸送網の確保、在宅避難等を推進すべき	<ul style="list-style-type: none">□ 防災都市づくり推進計画(基本方針)の改定を踏まえた防災まちづくりの更なる推進□ 緊急輸送網の更なる強化□ マンション防災の充実・強化

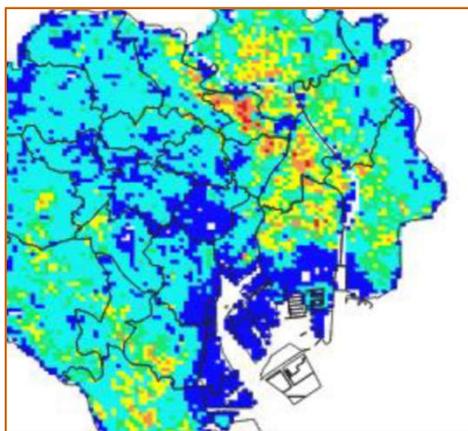
新たな取組の方向性(案)

複合災害対策

- 令和6年1月1日にM7.6、石川県輪島市、志賀町で震度7を観測する地震が発生し大被害が発生
- また、令和6年9月に、能登半島で記録的な大雨を観測し、更なる被害が発生
- ⇒全国各地においても複合的・連続的に発生する災害に見舞われるリスクの高まり

- 首都「東京」においても「首都直下地震×大規模水害」による複合災害の発生が甚大な被害をもたらす

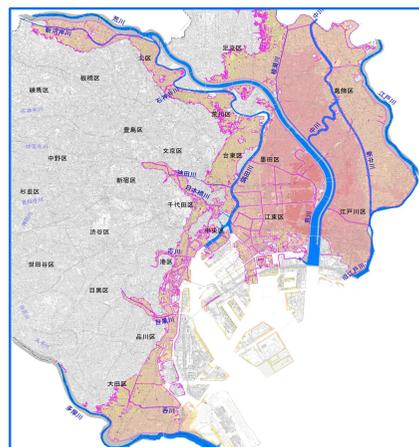
地震による被害



例：都心南部直下地震(M7.3)倒壊棟数分布



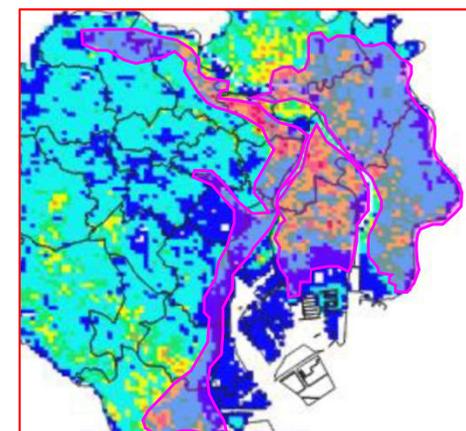
洪水・高潮による被害



例：東京都高潮浸水想定区域図

複合災害の
リスク分析

複合災害による被害



被害想定重ね合わせ(イメージ)

首都「東京」における複合災害対策の検討

論点	検討の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地震・水害による複合災害により壊滅的な被害が発生した場合でも、命の安全が確保され、迅速に復旧できるまちづくりを推進すべき 	<ul style="list-style-type: none"> □ 複合災害を加味した防災まちづくりの展開 □ 後発災害を見据えた復旧の迅速化 □ 広域的な避難者支援体制の強化

新たな取組の方向性(案)

防災・減災分野におけるDXの推進

- ビジョン策定以降、国・東京都ともに、防災・減災分野におけるDXを推進
- 国・都で連携し、デジタル技術を活用した災害対応力を強化

発災前

地下埋設物件情報を3D化で把握



図面や試掘・立会により
地下埋設物件の位置情報や
物件情報を確認



3Dレーダー探査、地上レー
ザー測量により、地上・地下
統合3Dデータを作成

<出典：近畿DXアクションプログラム
(2025.3近畿地方整備局近畿インフラDX推進本部)より作成>

地下埋設物件の位置情報等の3D化・一元管理により、
工事・維持管理の効率化及び迅速な災害復旧に寄与

衛星データを活用したリスクの事前把握



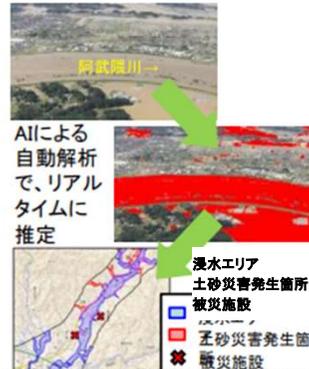
衛星データを活用した
不適正盛土検知イメージ

<出典：衛星による不適正盛土検知プロジェクト【都市整備局】>

人工衛星による観測データ等の活用により、地形の改変が
行われた箇所を抽出し、不適正盛土を効率的に把握

発災時

情報集約の高度化による
災害対応の迅速化



AIによる
自動解析
で、リアル
タイムに
推定

浸水エリア
土砂災害発生箇所
被災施設
土砂災害発生箇所
被災施設

<出典：インフラ分野のデジタル・トランスフォーメーション(DX)施策
-令和3年2月9日公表(国土交通省)>

AIによる浸水範囲等の自動推定

AIの活用



<出典：TOKYO強化プロジェクトupgrade I>

水位の変動をAIで予測し、水門等の操作を支援
監視カメラ映像の自動解析による水位を的確に
把握

復旧・復興

高速通信技術等を活用する
無人化施工



5Gを活用した
無人化施工イメージ

同時に多数の
建設機械投入

遠隔地からの操作

高解像度化

<出典：インフラ分野のデジタル・トランスフォーメーション(DX)施策
-令和3年2月9日公表(国土交通省)>

大容量・低遅延・多数同時接続の特性をもつ通信
技術を活用し、無人化施工の生産性を向上

ドローン・人工衛星による被害把握



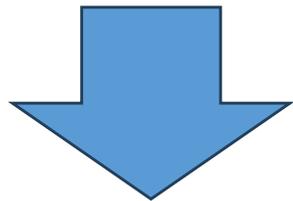
<出典：TOKYO強化プロジェクトupgrade I>

防災上重要な施設をドローンを用いて迅速に点検
人工衛星等を活用し、被害状況をリアルタイムで把握

今後の検討スケジュール(予定)

第5回連絡会議 (令和7年3月)

:ビジョンのフォローアップと新たな取組の方向性



・ビジョンの改定に向けて、WG等において検討を実施

第6回連絡会議

:ビジョン改定案の検討(パブリックコメント案)

第7回連絡会議 (令和7年度内 開催予定)

:ビジョンの改定・公表